

小学校5・6年生

学習の時間のめやす: 50～60分

(10分×学年)

「赤子には肌を離すな」 「幼児には手を離すな」

「子どもには目を離すな」

学童期になったら手を離しても目を離すな

家庭学習のポイント

予定を立てて、自力で学習を進めましょう

○時間を決めて計画的に学習をしよう。

○学習のリズムを再確認しよう。

○夢や希望について語ろう。

(キャリア教育)



家庭学習の内容や方法

○今日、学習したことを教科書やノートを見て、振り返りましょう。(復習)

○音読・読書・漢字・計算・日記など続けてやってみましょう。

○自ら課題を見つけて、探求する学習に挑戦してみましょう。(自学)

○ICT端末(タブレット)を活用してみましょう。
(持ち帰った場合は)

・チーテレスタディー

<https://sites.google.com/ice.or.jp/chi-tele2/>

・小学校版 ちばっ子チャレンジ100(国、算、理)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/challenge.html>

・デジタル学習「ラインズeライブラリ」

<https://katei.kodomo.ne.jp/pc/student/kateitop/login/>



さわやかに

げんきよく

むちゅうになって

学校では…

○教科学習の授業時数や学習内容が増えます。

○宿泊体験学習があります。

○グループ学習や学習成果の発表が増えます。

○委員会活動の中心になります。

○各種運動大会やコンクールなどに参加します。部活動も始まります。



家庭での援助

○励ましの言葉を

係の仕事や運動の練習など放課後の活動が多くなり、子どもも毎日本気で取り組んでいます。

○あたたかく見守る

決まった時間に決まったことができます。

○会話を持つ

将来の夢や希望・勉強する目的や学校での様子、目標を持つことの大切さについて語り合いましょう。

アドバイス

親の働く姿、新聞や本を読む姿を見せる。
家族の一員としての役割をもたせる。



学力の差がつく5年生
進学に希望を持たせる6年生

身体を支える食育の見直し。
自信を持たせ、やる気を伸ばす。

枝葉を伸ばす高学年